



盛夏の頃を迎え、暑さもひときわ厳しくなってきました。湿度も高く不安定な天気が続いています。炎天かと思えば、急に曇ったり、雨が降りだしたり変わりやすい毎日です。1学期も残りわずかとなりました。早寝・早起き・朝ごはんと生活リズムに気をつけ、熱中症予防にも注意して健康に過ごしましょう。生徒たちは、今週は体験活動や交流学习に取り組みました。

鮎のしゃくり漁体験！

7月12日(火)に「鮎のしゃくり漁体験」を行いました。先週の降雨の影響で川の様子が心配されましたが、11日(月)に実施が決まりました。前日には、全員で生け簀用の網や箱メガネ、しゃくり棒などの準備、点検を行いました。

当日はお天気にも恵まれ、三島橋の河原に生け簀を組み、しゃくり漁を体験することができました。今年も朝早くから、佐竹英一さんが生け簀の準備やしゃくりの指導をしてくださいました。そして、保護者をはじめ、四万十川漁連の皆様や四万十市職員の方々など大勢の皆様にお世話になりました。感謝申し上げます。

鮎が生け簀に入られると、四万十川漁連の組合長さんから鮎の説明を受け、中学生はしゃくりの体験を行いました。その後、小学生はつかみ取りを行いました。子どもたちが地元の川で伝統の漁法を体験できることはとても貴重なことです。生徒・教職員ともに地元の自然、毎年このような体験ができる地域の環境のすばらしさに改めて感動しました。皆様、本当にありがとうございました。



下田中学校との交流

翌13日(水)は下田中学校と交流授業を行いました。午前中は、それぞれの学年で理科や英語の授業を受け、2年生は修学旅行の話合いもしました。4時間目は全員でチーム対抗スカッシュバレーを行い、思いっきり汗を流しました。

午後には、下田公園に行き、仲間づくりの活動を行いました。チームに分かれ、チーム名を考えたり、クイズに答えたり、協力し合って楽しい時間を過ごすことができました。

